

平成23年度

東北地方整備局 / 新技術活用評価会議

開発目標	周辺環境への影響抑制、地球環境への影響抑制、その他()		
新技術登録番号	CG-990009-A	区分	製品
分類	環境対策工 - 生物・生態保全対策工		
新技術名	ハイダセル (小動物等が水路から脱出するために必要な斜路を設置した側溝)		
比較する従来技術(従来工法)	U型水路(現場打ちコンクリート)		
新技術の概要及び特徴	道路側溝、用水路等について小動物や昆虫が水路から脱出できる機能をもたせた二次製品		

活用効果評価	所見	<p>従来技術に比べて活用の効果は優れている。また、多くの現場で良い評価を得ている。なお、下記の理由により、経済性、工程、品質・出来形、施工性、環境について従来技術より優れた評価を得ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済性：二次製品を使用するため施工費は経済的 ・工程：二次製品のため、現場の工程短縮が出来る ・品質・出来形：二次製品のため、出来形精度が向上 ・施工性：二次製品の据付のため、施工性が向上 ・環境：型枠組立作業が無くなり、廃材の抑制につながった。 <p>○設計比較対象技術に指定</p> <p>[安定性] 現場での活用条件の違いがあっても、各々従来技術と同等以上の評価を得ている。</p>	<p>項目の平均(点)と従来技術(従来工法)の比較</p>
	留意事項	<p>・製品の向きが一方であるため、水路縦断と道路横断形状によっては、施工に工夫が必要。</p>	

活用効果調査結果	対象工事	1	道路改良工事	「中国地方整備局」 従来技術：U型水路(現場打ちコンクリート)	H19
		2	橋梁下部工工事	「中国地方整備局」 従来技術：U型水路(現場打ちコンクリート)	H19
		3	道路改良工事	「中国地方整備局」 従来技術：U型水路(現場打ちコンクリート)	H19
		4	道路改良工事	「中国地方整備局」 従来技術：U型水路(現場打ちコンクリート)	H19
		5	道路改良工事	「中国地方整備局」 従来技術：U型水路(現場打ちコンクリート)	H20
		6	道路改良工事	「中国地方整備局」 従来技術：U型水路(現場打ちコンクリート)	H20
		7	道路改良工事	「中国地方整備局」 従来技術：U型水路(現場打ちコンクリート)	H19
		8	道路改良工事	「北海道開発局」 従来技術：U型水路(現場打ちコンクリート)	H21
		9	道路改良工事	「北海道開発局」 従来技術：U型水路(現場打ちコンクリート)	H21
		10			

活用効果調査結果	ケース番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	項目の平均	従来技術(従来工法)	備考	
	項目	H19	H19	H19	H19	H20	H20	H19	H21	H21					
	施工時評価	経済性	B	A	A	A	B	B	A	B	B		B	C	
		工程	A	A	B	A	B	A	B	A	B		A	C	
		品質・出来形	B	C	B	B	A	B	A	A	B		B	C	
		安全性	C	C	B	C	B	C	B	B	C		C	C	
		施工性	B	B	B	B	A	B	B	A	B		B	C	
		環境	B	B	B	C	B	C	B	B	B		B	C	
		その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	施工時評価点	B	B	B	B	B	B	B	B	B		B	C		
追跡調査	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
総合評価点	B	B	B	B	B	B	B	B	B		B	C			

活用効果評価	項目	評価結果	内容	補足	判定区分
	成立性	技術として成立している	技術における機能、品質、性能などを実験や理論的なもの等での確認・証明の有無	技術として成立している	技術として成立していない
	優位性	従来技術より優れる	従来技術に対して優れている度合い	A 従来技術より極めて優れる B 従来技術より優れる C 従来技術と同等 D 従来技術より劣る	
	安定性	高い安定性を有す	各評価項目の判定結果による総合評価	高い安定性を有す 安定性に問題がない 安定性が確認されない	
	現場適用性	広い	技術の優位性が高いものの件数の多寡	広い 特に広いとまではいえない	
	区分	従来技術に比べて活用の効果は優れている。また、活用の条件の違いに対する評価の安定性を有し、多くの現場で良い評価を得ている。			
	追跡調査の必要性	無し			
	追跡調査				